

春の柔らかな日差しの下

2026年
5/5

山の恵みの即売会

チーズ工房白糠酪恵舎が主催する「山の恵みの即売会」が開催され、多くの来場者でにぎわいを見せました。晴天に恵まれた会場では、チーズや羊肉などさまざまな山の恵みが販売され、町内外から訪れた多くの来場者が白糠の味覚を満喫しました。釧路市から訪れた山崎智里さんは「毎年来ています。今年もおいしかったです」と笑顔で話してくれました。



多くの来場者でにぎわう会場

シーズン到来

2026年
5/1

パークゴルフインチャロオープン

道内屈指の難コースとして知られているパークゴルフインチャロが今年の営業を開始し、シーズン到来を待ちわびていたパークゴルフ愛好家たちが感覚を確かめながらプレーしていました。オープン前日には無料開放も行われ、来場者はショットの成否に一喜一憂しながら、和気あいあいとコースを回っていました。



大会での活躍を誓う

2026年
5/8

バドミントンの全道、全国大会出場選手が出場報告

バドミントンの全国・全道大会に出場する小学生3人、中学生4人、高校生7人が役場を訪れ、川島眞澄教育長に大会での活躍を誓いました。出場する14人は「今まで練習してきたことを生かして一回でも多く勝ちたいです」「高校生になって初めての全道大会ですが、上級生に食らいついて優勝できるように頑張ります」などと、それぞれ決意を述べました。川島教育長は「白糠町のたくさんの方々から応援や期待をされていますが、そのプレッシャーに負けずに自分のプレーを発揮してきてほしい」と激励しました。

第27回北海道小学生ABCバドミントン大会 (6月27~28日、北見市)



★白糠バドミントン
スポーツ少年団
本間 結里さん(庶路6年)
野澤 柚愛さん(白糠6年)
齊藤 菜乃花さん(同3年)

第2回新潟ジュニアオープンバドミントン大会 (5月30~31日、新潟県)



★CBBC白糠
前川 蓮翔さん(白糠8年)
押久保 陽聖さん(同7年)
甲斐 琥太郎さん(同)
村本 麗空さん(同)

第80回国民スポーツ大会バドミントン競技北海道予選会 (5月14~17日、釧路市)



★白糠高校
青木 一馬さん(1年)
大坂 春道さん(同)
岡田 碧輝さん(同)
押久保 太智さん(同)
中村 心駿さん(同)
藤塚 侑真さん(同)
松下 一誠さん(同)

地元食材のおいしさ実感

2026年
4/17

1年生が初めてのふるさと給食に舌鼓

町内の義務教育学校と小中学校で、白糠の食材をふんだんに使用した「ふるさと給食」が振る舞われました。今回はチーズ工房白糠酪恵舎のチーズや驚きの森のブルーベリーを使った「ナポリタン」「ブルーベリーホイップ」などが提供されました。4月に入学した児童にとって初のふるさと給食で、白糠学園1年生の松本皓雅さんは「全部おいしい」と、あっという間に完食していました。



ふるさと給食を頼張る子ども

生涯学習を实践

2026年
4/16

白洋大学の開講式

60歳以上の町民を対象とした「白洋大学」の開講式が社会福祉センターで行われ、57人が入学しました。式では阿部恵子運営委員長が「歴史ある白洋大学の学生として誇りと責任を持ち、学びの道にまい進することを誓います」と受講生を代表して宣誓しました。今年度は5回の集合学習会や社会見学などの特別活動、フロアカーリングなどの部活動に取り組みます。



加工から販売まで一体化

2026年
4/26

漁協加工処理施設に直売所がオープン

白糠漁業協同組合(山田明組合長)の新しい水産加工施設「白糠漁業協同組合加工処理施設」に直売所がオープンし、記念イベントが開かれました。イベントでは直売所横の特設テントでホッキやホタテ、ヤナギダコが新規オープン限定特別価格で販売され、開店前から大勢の来場者が列を作りました。■直売所営業時間/9時~16時、定休日/水曜日



加工施設内にオープンした直売所

読書への関心高める

2026年
4/19

春のヨムヨムフェア

読書の普及や図書館利用の促進を目的とした「春のヨムヨムフェア」が4月18日から5月6日まで、町社会福祉センターで開かれました。本のリサイクル市や図書館クイズなどの常設コーナーに加え、4月19日には絵本の読み聞かせと万華鏡を作る催しも行われました。白糠こども園の片岡小春ちゃんは「毎回来ている楽しいイベント」と笑顔でした。



読み聞かせに聞き入る子どもたち